

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

第60代会長 澤邑 重夫

第60代幹事 杉本 剛昭

Painted by Kenzo Tanaka

2019-2020年度

ロータリーは世界をつなぐ



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2019年9月5日(木) 第2864回例会 天候:晴れ 司会:杉田祐一副幹事 No. 9

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告
- ◇表彰 ポール・ハリスフェロー 杉本剛昭君
- ◇委員会報告 補助金プロジェクト 他
- ◇卓話 国際ロータリー第2780地区 ガバナー 杉岡芳樹様 (相模原RC)

◎ゲスト・ビジター紹介

ガバナー 杉岡芳樹様(相模原RC) ガバナー補佐 和田幸男様(茅ヶ崎RC) チン フトゥン君(米山奨学生)

◎表彰

ポール・ハリスフェロー
杉本剛昭会員



◎幹事報告

◇国際ロータリーより
9月度ロータリーレートの通知
1\$ = 106円

◇ガバナー事務所より

*2022~2023年度 ガバナー・ノミネー選出の件
*2022~2023年度 ガバナー・ノミネー候補者提案に関する告知
*豪雨による北九州被害地への義援金協力依頼 一人あたり500円

◇新日本フィルハーモニー交響楽団より 協賛企業・団体募集へのご協力をお願い

*茅ヶ崎特別演奏会 ~チャリティーコンサート~ ●2020年3月11日(水) 19:00 開演(未定)

●茅ヶ崎市民文化会館大ホール ●指揮…上岡敏之 ●語り…坂東玉三郎 ●ソプラノ…櫻井愛子

●管弦楽…新日本フィルハーモニー交響楽団 演目…ベートヴェン 劇音楽「エグモント」「運命」

◇タウンニュース

◎委員会報告

会員増強・維持[小澤会員]:10/31(木)夕刻に委員会開催
補助金プロジェクト[岩澤あゆみ会員]:ビジネス体験隊の報告及び来年6月ホノルル国際大会のお知らせ



澤邑会長・杉岡ガバナー・和田ガバナー補佐



左) 表彰の杉本剛昭会員 右) 乾杯発声の伊藤留治会員

※スマイルは別紙印刷となります

出席報告 大竹孝一会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
9/5	2864	44	38	27	5	6	84. 21%	
8/22	2862	44	36+4	31	5+0	4	90. 0%	90. 0%

ガバナー公式訪問卓話

杉岡芳樹ガバナー（相模原RC）

地区内クラブはそれぞれがクラブとしての奉仕プロジェクトを現在も実施、あるいは実施の準備をしているはずですが、しかし、あえて地区行動方針として、「1クラブ 1奉仕プロジェクトを」を提案させていただきます。



杉岡芳樹ガバナー

今まで以上にクラブとして持続可能な地域社会奉仕プロジェクトをすることが奨励されています。新しいアイデアで、地域社会のより広い世代、支援を必要とする人々を巻き込み、つながり合うことのできる新たな地域社会奉仕プロジェクトを企画、立案、実行または継続する奉仕プロジェクトの視点を変えて見直すことはどうでしょう。地域社会からより認知され、支持者、仲間を増やすことは、増強にもつながり、元気なクラブづくりにつながると信じます。

そして9つの行動目標を定めました。

1. RI 会長テーマおよび強調事項の推進 / 2. RI ローターリー賞への積極的なチャレンジ / 3. 新しいRI 戦略計画の推進

4. 会員増強・会員維持・クラブ拡大

・女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクターのローターリークラブへの入会を促す。 / ・各クラブ2名以上の純増を / ・既存会員の維持 / ・新クラブ（衛星クラブを含む）の拡大

この5年間でEクラブを含め5つのクラブ拡大がされている。（14年5月相模原橋本RC、15年1月Eクラブ＝アークス湘南RC、17年1月相模原ニューティRC、18年3月本厚木RC、19年には相模原かめりあRC）

19年7月のデータでは、会員数は、前年度28名の減で2,370名となってしまった。（18-19年7月会員数2,398名）私たちはローターリーを成長させる必要があります。より強固で多様な会員基盤があればさらに意欲的に奉仕し、ローターリーの魅力も高まり、多くの人に人がローターリーで活躍できるようになります。

強固で多様な会員基盤はおのずと形づくられるものではありません。単に友人を誘うことだけを奨励しても会員基盤は成長しません。会員増強では、個人プレーではなく構造的なアプローチが必要です。自分が知っている人に目を向ける代わりに、これまで見ていなかった人に注目してみたいかがでしょうか。クラブに反映されていない職業、団体、地域社会における役割などそのようなグループに属する人たちについて考えてみてはいかがでしょうか。

同時に、これらの人たちにクラブでどんな価値を提供できるか、そして私たちがローターリー入会へと導いた人たちが、生涯を通じて積極的に活動していけるよう私たちに何ができるかを考えることが重要となります。

5. 新世代育成の推進 / 6. 地区ビジョンおよびクラブビジョンの策定の推進

7. 奉仕活動推進のためのローターリー財団への年次寄付

- ・年次寄付 200ドル以上 / 1名
- ・ポリオ寄付 40ドル以上 / 1名
- ・恒久基金 1,000ドル以上 / 1クラブ

慈善団体の格付けを行う機関チャリティナビゲーターはローターリー財団に11回目となる4つ星の最高評価をつけました。何千もの慈善団体のわずか1%です。ローターリー財団の健全性、説明責任と透明性に対する徹底した姿勢が評価されています。

年次寄付はシェアシステムにより3年後に我々の年次プログラム基金として戻ってきます。本年度のローターリー財団寄付総額は3年後の田島年度の次の年度の活動資金となります。本年度は佐野年度の寄付総額約41万ドルを基金となります。地区補助金として、25の奉仕プロジェクトの資金、また1名の地区補助金奨学生として、また、グローバル補助金として、2名の財団奨学生への奨学金、横須賀RCのVT T事業の補助として使うこととなっています。

目標である200ドルの寄付が達成されますと、3年後に48万ドルが地区に戻ってきます。より多くの奉仕プロジェクトに補助が参ります。積極的な奉仕プロジェクトを実施することでクラブを活性化させましょう。

8. 米山奨学会寄付

- ・20,000円以上 / 1名

なかなか地区全体では目標に達していません。本年度、わが地区には29名の米山奨学生を預かっています。やはりこの奨学生の数も地区の寄付総額により増減します。3年前の寄付総額を基本として、次年度に向けての奨学生数の割り当ては28名が決まりました。前年度1名です。3年後により多く米山奨学生を預かることは地区およびクラブの活性化にもつながります。ぜひ米山寄付の増進をお願いします。

9. 公共イメージ向上に向けて

- ・ローターリーの認識を高め、「世界を変える行動人」（PEOPLE OF ACTION）キャンペーンを促進する。

この9つの地区目標には掲げていませんが、もう一点ぜひ皆様に国際大会への参加をお願いしたいと思います。国際大会には毎年2万人前後のロータリアンが世界各地から集います。積極性を持てば、世界各地のロータリアンと交流ができます。また、ローターリーの重点分野のセッションも開かれており、ローターリーを海外のロータリアンとともに学ぶことができます。友愛の家では、各地のローターリーの事業のブースや交流の場も用意されています。もちろんお土産やローターリーグッズも買うことができます。クラブのメンバーを集め、ツアーを組んでも楽しい旅行ができると思います。普段の例会だけではわからないメンバーの素顔が見られることもあります。親睦の絶好の機会になります。今年度の国際大会は、来年の6月ハワイ・ホノルルでの開催です。ぜひこの機会にホノルルでの地区ナイトでお会いしましょう。